



# 企業はSDGsにどのように取り組んでいるのだろう

SDGs12番目の目標「つくる責任・つかう責任」を中心に、商品の一生の過程で企業がどのような課題に向かって取り組んでいるのか調べてみよう。

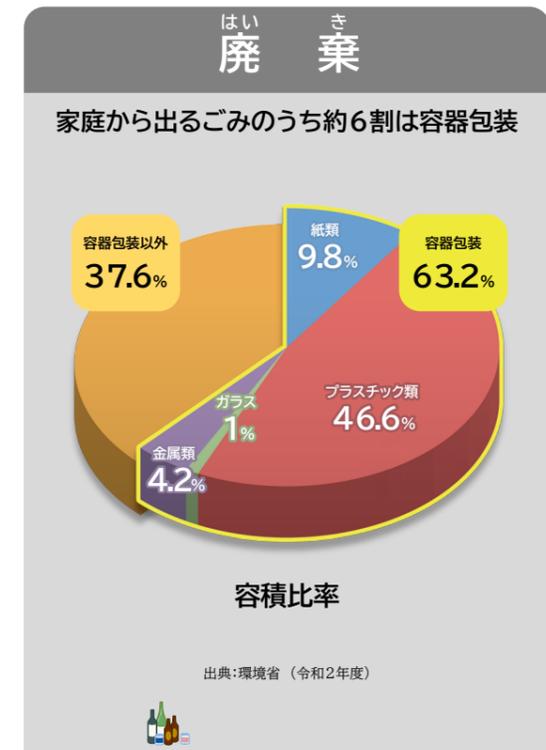
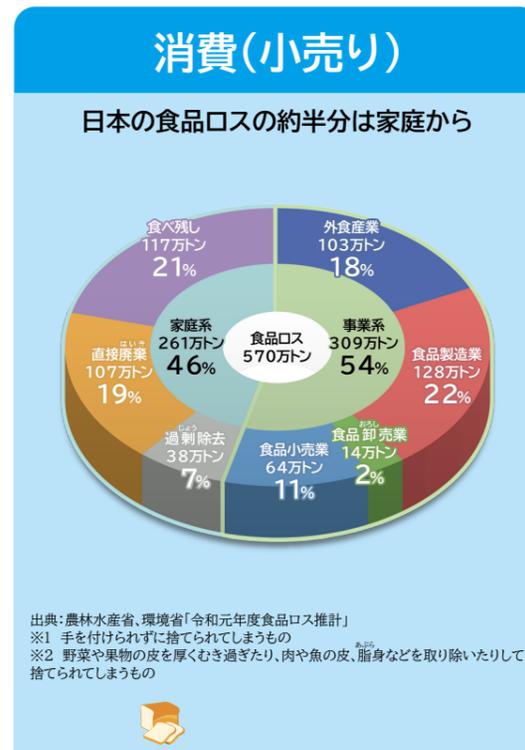
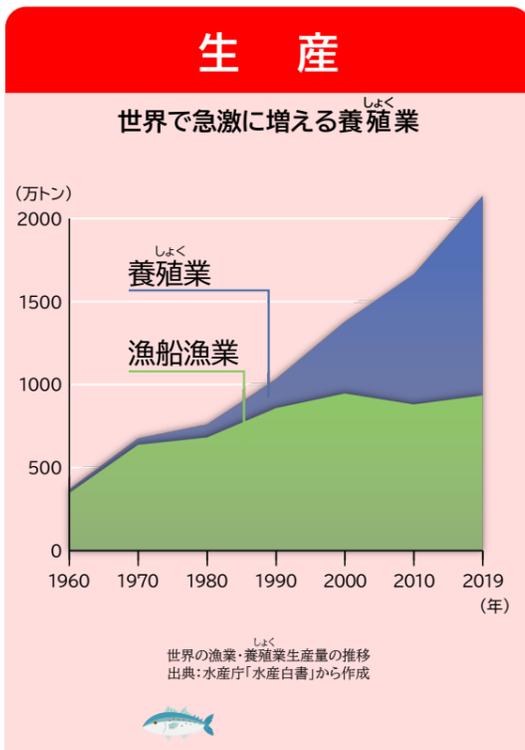
東京くらしWEB「世界の未来をかえる店 エシカルスーパーマーケット」のコンテンツをもとに作成

## 1 課題を探す



商品の一生(生産、流通、消費(小売り)、廃棄)といった各過程には、SDGs達成のための課題があります。右のグラフはその一例です。どのような課題があるか、グラフから予想して調べてみましょう。新聞を手掛かりにしてもいいですね。

## 商品の一生



## 2 企業の取り組みを調べる



企業は「つくる責任」を果たすために、どのような努力をしているのでしょうか。それぞれの過程に潜む課題を知り、どのように取り組んでいるか調べてみましょう。

次世代の人たちがいつまでも魚が食べられるように、企業や漁師は、海の環境を守る取り組みをしています。

国や企業は、持続可能な物流システムを目指し、輸送エネルギーを減らす取り組みをしています。

企業では、「売れ残りを出さない」「食品の廃棄を減らす」など、食品ロスを減らすための取り組みをしています。余った食品をリサイクルし、豚の肥料を作っている会社もあります。

容器を小さくしたり、プラスチックから紙の包装に変えたりして、ごみを減らす企業が増えています。歯ブラシやおもちゃなどのプラスチックごみをリサイクルする企業もあります。

## 3 他の商品で調べる・まとめる



自分が調べたい商品や企業を見つけたら、どのように課題に取り組んでいるか、ホームページなどから調べてみましょう。右の商品やキーワードは、企業の取り組みを調べる探すヒントとなっています。

キーワード

キーワード

キーワード

キーワード

賞味期限・消費期限  
冷凍食品  
規格外品  
食べ残り、ドギーバック

3R(リデュース、リユース、リサイクル)  
容器包装  
プラスチックごみ

もっと調べるために

● 食料、農業、水産業、林業について調べたい場合は・・・  
農林水産省

● 食品ロスについて調べたい場合は・・・  
環境省  
消費者庁

● SDGsやエシカル消費をもっと調べたい場合は・・・  
公益財団法人日本ユニセフ協会